



校長室だより

令和5年度

4月26日

NO. 3

授業参観・PTA総会・引き渡し訓練 ありがとうございました

4月22日（土）の授業参観、PTA総会には、多くの保護者、学区の方にご参加いただき、ありがとうございました。先週は月曜日から6日間と長い1週間でしたが、子供たちも、お父さんお母さんがみえることでがんばれたのではないのでしょうか。授業では友達同士相談しあったり、友達に教えてあげたり、教えてもらったり、お父さんお母さんの姿に緊張したりと、普段と同じか普段以上に頑張る姿が見られました。今、学習は「主体的、対話的で深い学び」が言われますが、秦梨っ子は、問題や課題に対して、どうするかを自分で考えて行動して、活動を進めています。それが、主体的な学びであり、立派なところです。

入学式でもお話したように、学校は「楽しいところ」であってほしいと思っています。「楽しい」といっても、楽しいにはいろいろな「楽しい」があります。好きなことに取り組める楽しさ、新しいことを発見する楽しさ、苦手なことができた楽しさ、仲間と学び遊べる楽しさ、自分のことをわかってもらえる楽しさ…。そして楽しさも、自分一人のできる楽しさや仲間と一緒にできる楽しさ、自分から進んでできる楽しさと誰かに背中を押してもらわないと難しい楽しさがあります。これからの生涯を考えると、自分から「楽しさ」を見つけられる子になってほしいと願います。楽しい・うれしいは人の力になります。行動をおこそうとする原動力になります。いやなことや苦しさの先の楽しさを味わえることは、自信や満足感につながります。子供たちにとって、学校が「楽しさ」いっぱいになるといいと思います。



さて、PTA総会でもお話させていただきましたが、本年度は、秦梨小学校創立150周年、愛知県誕生150周年を迎えます。1872年、名古屋県と額田県が一つになり愛知県となったのは、明治になってまだ間もないころでした。同じくしてできた秦梨小も、多い時には100人を越えていたそうです。これまで、社会や情勢が変わっていく中で、150年間、小学校が変わらず続いてきたことは、素晴らしいことと思います。そして今年、一つの節目として、子供にとっても、思い出に残るものとなるのではないのでしょうか。この機に、愛知県民として、秦梨っ子としての誇りと愛着を深められるといいと思います。

○ 11月25日（土）…「秦梨生活文化教室」（仮）（登校日）

11月27日（月）…「県民の日学校ホリデー」（休日）

○ 2月17日（土）…「秦梨小学校創立150周年記念式典」（登校日）